

平成30年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	保健体育	科目名	体 育	単位数	2	履修学年・クラス	3学年ABC科	
担当者		使用教材	現代高等保健体育(大修館書店)					
学習目標	○各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようになるとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てます。							
学習方法	○実技 ○講義							
	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨						
学習評価	関 関心・意欲・態度	自ら意欲的に取り組んでいる。興味や関心を持っている。課題解決のために取り組んでいる。 互いに協力して運動している。公正な態度で競技している。安全に配慮して運動している。						
	思 思考・判断・表現	運動種目に関する課題の解決を目指して、適切に課題を設定している。 運動の合理的な行い方や、計画的な活動の仕方を工夫している。						
	技 技能	個人的、集団的技能を身につけている。						
	知 知識・理解	運動の特性、練習法、審判法及びオリンピック・パラリンピックの価値、60運動の主旨、豊かなスポーツライフの設計を理解しているか。 試合の運営方法を身につけている。						

※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点	単元(題材)の評価規準	評価方法	
前期中間	体つくり運動	オリエンテーション	○	関:集団として行動するために、協力して活動しているか。 意欲的に運動に取り組んでいるか。公正な態度でサッカーに取り組んでいるか。	○授業態度 ○出席状況	
		集団行動	○	思:自らの運動課題を把握し、適切な運動方法を理解しているか		
		体ほぐしの運動	○	技:サッカーに関する基本的な技能を身につけていますか。		
前期末		体力を高める運動	○	○ 知:体つくり運動の特性を理解しているか。新体力テストの実施方法を理解しているか。サッカーの試合運営方法を理解しているか。オリンピック・パラリンピックの教育的価値を理解しているか。「希望郷元気・体力アップいわて60(口 クマル)運動」の主旨を理解しているか。	○新体力テスト ○実技テスト ○小テスト	
		新体力テスト	○			
		オリンピック・パラリンピックの教育的価値	○			
後期中間	球技	希望郷いわて元気・体力アップ60運動	○			
		サッカー (バスケットボール)	○	○ 関:意欲的に水泳に取り組んでいるか。安全に配慮した行動を取っているか。	○授業態度 ○出席状況	
	水泳 (球技)	体ほぐしの運動 体力を高める運動	○	○ 思:自らの運動課題を把握し、適切な運動方法を理解しているか。 ○ 技:クロールと平泳ぎにおいて、手と足、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したベースで長く泳いだり速く泳いだりできているか。	○実技テスト ○小テスト	
後期末	体育理論	豊かなスポーツライフの設計	○	○ 知:体つくり運動の特性を理解しているか。クロール、平泳ぎの正しい泳法、ターンの方法を理解しているか。豊かなスポーツライフの設計について理解しているか。		
	体つくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	○ ○	○ 関:ソフトボールとバレーボールにおいて、互いに協力して運動しているか。	○授業態度 ○出席状況	
	球技	ソフトボール (バスケットボール)	○	○ 思:自らの運動課題を把握し、適切な運動方法を理解しているか。 ○ 技:ソフトボール、バレーボールにおいて、基本的な技能を身につけていますか。	○実技テスト	
後期末	球技	バレーボール	○	○ 知:体つくり運動の特性を理解しているか。ソフトボール、バレーボールの試合運営方法、審判法を理解しているか。豊かなスポーツライフの設計について理解しているか。	○実技テスト ○小テスト	
	体育理論	豊かなスポーツライフの設計	○			
	体つくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動	○ ○	○ 関:自ら意欲的に運動に取り組んでいるか。興味関心を持っているか。	○授業態度 ○出席状況	
	球技	選択(卓球・羽球)	○	○ 思:自らの運動課題を把握し、適切な運動方法を理解しているか。 ○ 技:卓球もしくは羽球において、基本的な技能を身につけていますか。	○実技テスト ○小テスト	
	体育理論	豊かなスポーツライフの設計	○	○ 知:卓球もしくは羽球の試合運営方法を理解しているか。豊かなスポーツライフの設計について理解しているか。		